

オカダNANSEIの新スイングヤーダは集材作業を簡単・安全・効率的にします。新開発の3胴ウインチでパワフルに集材できます。



特長

- ①主索ウインチで安定した集材を可能にします。
主索を張ることで木の重量を支えますので、集材時でも搬器の高さが下がりにくく、横取り時の搬器の振れ幅も小さいです。
- ②3胴ウインチで集材作業をより効率的に行えます。
新開発の3胴ウインチで、搬器とフックブロックを自在に操作できますので、横取り作業を簡単にし、地形に合わせた集材作業が可能です。
- ③格納式アームでショベルの転倒を効果的に防ぎます。
元柱用格納式アームは、フリートアングルが充分確保でき、ワイヤロープ乱巻を減少させます。また、高い位置に第一滑車が取れる為、作業効率が向上します。
- ④繊維ロープで労働負荷・危険を低減します。
ワイヤロープに比べて繊維ロープは重量が約1/6と軽い為、架設作業や横取り作業がとても楽です。材質も柔らかいため、ワイヤロープのように素線で怪我をしたり、衣服をひっかける心配もありません。

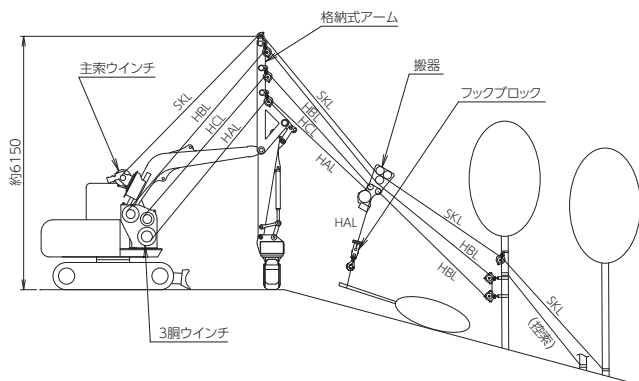


3胴ウインチ IW-23DY				
			ホールライン	ホールバックライン
			HAL	HBL
			HCL	HCL
ウインチ巻込み力	素巻	(kN/kgf)	23.0(2350)	14.2(1450)
ウインチ巻込み速度	満巻	(m/min)	84	106
ロープ巻代		(mm×m)	φ10×130	φ8×220
質量		(kg)	約700	

主索ウインチ W-21DY		
最大巻込み力	(kN/kgf)	20.0(2040)
最大速度	(m/min)	37
ロープ巻代	(mm×m)	φ12×120
質量	(kg)	約200

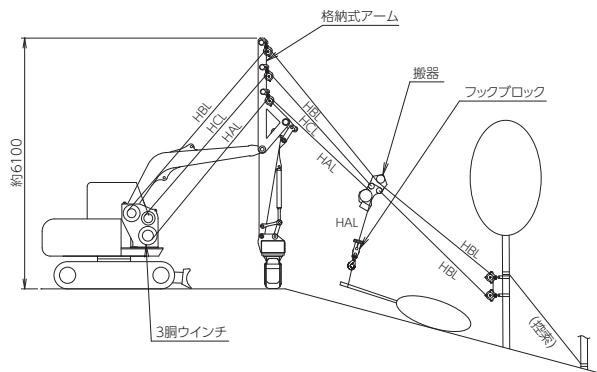
主索ウインチ付きスイングヤーダ

[設置・基本索張り図]



3胴ウインチ式スイングヤーダ (主索ウインチなしの場合)

[設置・基本索張り図]



特長

2胴スイングヤーダと比較して、HCL（ホールキャレージライン）を設けたことで係留器具等なしに搬器を任意の位置で保持することが出来て、そのままでの横取りが可能となりました。またHALを巻出した状態で搬器を移動させることが出来るため、横取り方向の調整も可能となりました。
地引きの能力を見ると、上げ荷インターロック運転時にはHCLがHBLのバックテンションを相殺するため、HALの力をそのまま集材に利用出来ることになり、地引力はアップします。